

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	10a	職員の態度や言葉遣いが気になることがあると責任者等が注意しているが、責任者等がいないところでもきちんとした態度や言葉遣いができるよう、職員自身が常に意識して行動できるようになってほしい。	職員自身が、自分自身の言葉遣いや態度を見つめ直し、常に意識して行動できるようになる。	① 運営推進会議や職員会議で議題に出し、職員がどのようなことに気を付けていきたいか(気を付けてほしいか)を募る。 ② ①で出てきた要望を踏まえて、『見えるセルフチェックシート』として目につく場所に掲示する。 ③ 職員会等でその結果どうだったかをモニタリングする。 ④ 定期的にその内容を変える。	3 か月	
2	17b	日曜以外の食事は業者2社からの外部委託を利用しており、ご利用者が食事一連のプロセス(献立決め、食材選び、調理等)に関わる機会が少ない。ご利用者の入れ替わりもあり要介護度も少し軽度になったので、食事に関わる機会を増やしたい。	出来る範囲で、ご利用者を交えて食事作りに携わる機会を設け、食事を食べるだけでなく作ることも含めて楽しめる。	① 各ご利用者が、現在どこまで調理に携わることが出来るか個々のご利用者の能力を知る。(包丁等の使用を含む) ② どの様にすすめられるか計画を練る。 ③ その都度、何が食べたいかのヒアリングを行い、外出時に食材の買い物と一緒に出かける。 ④ レクの時間等を利用して一緒に食事を作る。(水曜日の夕食) ※全てで無くても良いので、メインを作る等。	4 か月	
3	48a	もっとご利用者やご家族の意見を聞きいて、運営に活かしたい。	ご利用者やご家族からの意見等を聞く場や機会が増え、出てきた要望や意見を運営に活かせる。	① 運営推進会議の場で、ご家族やご利用者が意見や要望を出せるような質問をする場・機会を増やす。	2 か月	
4	39b,c	地域との付き合いがコロナ禍で減少してきていて、関係を深める働きかけがあまり出来ていない。	地域に向けて、事業所の有用性や専門性を活かした発信をする。	① 地域の方に挨拶をする。(今以上に) ② 回覧板に認知症についてのコラム等を挟む。 ③ 近所にホームの事を書いたチラシをポスティングする。	24 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

### サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		( ↓ 該当するものすべてに○印 )	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )